

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	HA	学部・学科	国際教養
学 年	3	派遣国	イギリス
派遣大学	アベリストウィス大学		
期 間	2025 年 9 月 19 日～2026 年 5 月 19 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房		冷蔵庫	◎
滞在費	約 (120000) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (10) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	16000 円	食費
学用品購入費	0 円	
交通費	0 円	
交際費	12000 円	外食・サークル・ショッピングなど
その他	円	

合計

28000 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

全く危険ではありません。夜中は一人で歩くことは推奨されてはいませんが、真夜中でも街には大学生が多いので、特に心配はありません。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(24) ヶ月間	保険料	(3300) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町（アベリストウィス）

アベリストウィスは、イギリスのウェールズ西部に位置する海辺の街。海岸線に沿ってプロムナードがあり、街の大きな特徴となっている。また、13 世紀に建設されたアベリストウィス城の遺跡が海の近くにある。一方で、アベリストウィスは大学都市としても知られており、アベリストウィス大学を中心に学生が多く集まる活気のある街でもある。さらに、ウェールズ語やウェールズ独自の文化が身近に感じられる地域であり、文学や文化の街としても発展している。このようにアベリストウィスは、美しい自然と歴史、大学を中心とした文化、そしてウェールズ独自の文化が共存している街である。

【学業編】

1. 大学情報

大学	アベリストウィス大学	所在地	アベリストウィス
最寄空港	バーミンガム空港	空港からの距離	210 k m
空港⇄大学	(バスで 6 時間・電車で 3 時間ほど) *移動手段		
学生数	8000 名以上	留学生数	約 2000 名
学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ Accounting & Finance ・ Agriculture ・ Animal & Aquatic Sciences ・ Art ・ Biochemistry & Genetics ・ Biosciences ・ Business & Manegement ・ Computer Science ・ Criminology ・ Drama & Theatre ・ Ecological Sciences ・ Economics ・ Education & Childhood Studies ・ Engineering ・ English & Creative Writing ・ Film, Television & Media ・ Geography, Earth & Environmental Sciences ・ History ・ Human Biology & Health ・ Information Studies ・ Law ・ Marketing ・ Mathematics ・ Modern Languages ・ Nursing ・ Physics ・ Politics & International Relation ・ Psychology ・ Sociology ・ Sport & Exercise Sciences ・ Veterinary Studies 		

	<p>・ Welsh & Celtic Studies</p> <p>*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>
学部/専攻	<p>Computer Science</p> <p>*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>

2. 週間スケジュール

① (9)月～(1)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	<ul style="list-style-type: none"> ・ Introduction to Computer Infrastructure 		<ul style="list-style-type: none"> ・ Study Skills for Computer Science ・ Introduction to Programming 		<ul style="list-style-type: none"> ・ Introduction to Programming
午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ Introduction to Programming ・ Introduction to Computer Infrastructure 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Study Skills for Computer Science ・ Introduction to Programming 		<ul style="list-style-type: none"> ・ Introduction to Computer Infrastructure 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Study Skills for Computer Science ・ Introduction to Computer Infrastructure

② (1)月～(5)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	<ul style="list-style-type: none"> ・ Problems & Solutions 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Problems & Solutions 	<ul style="list-style-type: none"> ・ OOP ・ Web & Security 	<ul style="list-style-type: none"> ・ OOP ・ Problems & Solutions 	
午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ Web & Security ・ Problems & Solutions ・ Web & Security 	<ul style="list-style-type: none"> ・ OOP 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Problems & Solutions 	<ul style="list-style-type: none"> ・ OOP 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Web & Security

3. 履修内容

科目	Introduction to Computer Infrastructure		
履修期間	9 月～1 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>パーソナルコンピュータのインフラを幅広く勉強する。ハードウェア、オペレーティングシステム、ネットワークの基本的な問題に対処する。</p> <p>Lecture:教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Practical:授業内容を実際にパソコンを使って実施する</p>		
成績	61		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Introduction to Programming		
履修期間	9 月～1 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>プログラミングにおける基礎的なスキルを学ぶ。Arduino を使って学ぶ。</p> <p>Lecture: 教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Practical:Arduino を使ってコーディングをする</p> <p>Tutorial:8~10 人グループでグループワークを行う</p>		
成績	62		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Study Skills for Computer Science		
履修期間	9 月～1 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>開発に関連する学習スキルまたはコンピューターサイエンスの専門家としてのスキルを得ることを目的とし、幅広く勉強する。</p> <p>Lecture: 教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Tutorial: 8~10 人 1 グループでグループワークを行う</p>		
成績	62		
YCU 振替予定	科目		

	単位数	
	担当教員	

科目	Problems and Solutions		
履修期間	1 月～5 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>数学要素を多く含み、数学の問題を解く授業。</p> <p>Lecture, Tutorial: 教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Practical: 数学の問題を解き、成績に関わる小テストを毎回解く</p>		
成績	40		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Web Development & Information Security		
履修期間	1 月～5 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>ウェブサイトを作るための授業。また、セキュリティに関する授業。</p> <p>Lecture: 教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Practical: 与えられた worksheet を進める</p>		
成績	43		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Programming Using an Object- Oriented Language		
履修期間	1 月～5 月	単位数	20
授業内容／形態	<p>JAVA を使用して、最終的に簡易なゲームのコーディングをする。</p> <p>Lecture: 教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>Practical: 与えられた worksheet を進める</p> <p>Tutorial: 8～10 人 1 グループでグループワークを行う</p>		
成績	13		
YCU 振替予定	科目		

	単位数	
	担当教員	

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

私が留学生活を通して最も大きく学んだことは、「慣れない環境でも、自ら行動し続けることで成長につながる」ということです。日本とは異なる環境で生活しながら、英語で授業を受け、当初は日常会話だけでなく、授業内で使用される専門的な英語を理解し、自分の意見を英語で伝えることに苦労しました。日本では、分からないことがあっても周囲の状況を見ながら対応することができたし、放置しても解決できることがほとんどでしたが、海外では自分から質問したり、助けを求めたりしなければ解決できない場面がとても多かったです。そのため、分からないことをそのままにせず、積極的に質問し、自ら調べることを意識するようになり、解決力を身につけました。また、留学中には、それまで専門としていなかったコンピューターサイエンスの授業にも挑戦し、とても大きな成長することができたと思っています。新しい分野であったため、授業内容そのものを理解することに加え、英語の専門用語を理解する必要もあり、当初は大きな難しさを感じました。しかし、授業の予習復習を繰り返し、理解できなかった部分は配布資料やスライド、授業の動画を活用して補うことで、少しずつ知識を身につけることができました。この経験から、初めからできないことを理由に挑戦を諦めるのではなく、必要な努力を分解し、一つずつ取り組むことの重要性を学びました。さらに、多様な文化や価値観を持つ人々と関わる中で、自分にとって当たり前だと思っていた考え方が、必ずしも他の人にとって当たり前ではないことにも気づくのと同時に、違う文化でも尊重し合うことのできる暖かい心を改めて感じることができました。相手の意見を否定するのではなく、まず「なぜそう考えるのか」を理解しようとする姿勢が、異なる背景を持つ人々と協力する上で重要だと学びました。日本に比べて違う背景を持つ人がたくさんいる国なので、比較的寛容的で、心に余裕がある人が多い印象を受けました。この留学を通して、私は語学力や専門知識だけでなく、慣れていない環境でも主体的に行動する力、新しいことに挑戦する力、そして多様な価値観を受け入れる姿勢を身につけることができたと思います。今後も、慣れないことや困難な課題に直面した際には、留学中に学んだ力を大切にしていきたいです。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

私は、留学を通して身につけた主体性や挑戦する姿勢、多様な価値観を受け入れる力を、今後の学業や仕事に活かしていきたいと考えています。留学当初は、英語で授業を受けることや、日本で学んだことのないコンピューターサイエンスという分野に挑戦することに不安を感じました。しかし、分からないことをそのままにせず、自分から質問したり、繰り返し調べたりすることで、少しずつ理解を深めることができました。この経験から、未知の環境や難しい課題に直面した際にも、苦手意識から諦めるのではなく、まず行動し、必要な知識を身につけながら前に進むことの大切さを学びました。今後は、IT 業界などの、変化が速く、新しい知識を学び続けることが求められる環境に身を置きたいと考えています。また、留学中にさまざまな国や文化的背景を持つ人々と交流した経験を活かし、自分とは異なる意見や考え方を尊重しながら、多様な人々と協力できる人材になりたいです。留学で得た語学力だけでなく、主体的に学び続ける力や新しいことに挑戦する姿勢を大切に、今後も自身の成長につなげていきたいと考えています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

これから留学を考えている後輩のみなさんには、「完璧な準備ができてから行こう」と思いすぎず、少しでも興味があるならぜひ挑戦してほしいです。私も留学前は、英語でちゃんと生活できるのか、授業についていけるのか、友達ができるのかどうか、不安なことがたくさんありました。実際に現地に行っても、言葉がうまく伝わらなかったり、授業で分からないことがあったりして大変なこともありました。自分が伝えたいことを英語にすることができずもどかしく感じる時もありました。でも、母国出ない場所で母国でない言葉話すのだからわからないのは当たり前だと良いふうに関き直り、質問したり、伝えようとするのを繰り返し行い、できることを少しずつ増やすことができるようにしました。留学では、語学力だけでなく、日本では出会えなかった人や考え方に触れられることも一つの良い点だと思います。最初は緊張しても、自分から話しかけたり、新しいことに挑戦したりすることで、留学生活はより充実したものになると思います。家族もいて、友達もいて、自分が甘えることができてしまう日本にいたら絶対にすることのない経験をしたいと思います。感じなくてもいい不安や寂しさを経験することになったかもしれないかもしれませんが、その分大きな成長ができることは確かです！少しでも行ってみたい気持ちがあるなら、ぜひ勇気を出して挑戦してみてください！